

(2) 教育環境の充実

子ども一人ひとりの個性を大切にし、主体的に考え行動できるようにするためのきめ細かな教育の充実をするとともに、地域に開かれた学校として、学校・家庭・地域がともに子どもを健やかに育ていけるよう、連携・協力を図ります。

① 幼児教育の充実

研修等による教員の指導力の向上を図る等、幼稚園における幼児教育の充実を図ります。

② 学校教育の充実

子ども一人ひとりの特性を大切にし、その能力を最大限に活かすことができるよう、研修等による教員の指導力の向上を図るとともに、地域・家庭・学校が一体となって、それぞれの教育機能を生かした学習の教育力の向上に努め、心豊かな、生き生きとしたコミュニティーづくりを目指します。

・ 指導力の向上

研修等を通じ、教員の指導力の向上に努めます。

・ 地域との連携による教育

学校が、家庭・地域と協力し、それぞれの持つ教育力を集結、活用し、こころ豊かにのびのびと育つことのできるまちづくりに向け、それぞれの連携を深めるとともに、PTAや、公民館などの、あらゆる子育て支援施設、子育て支援関係との連携のもと、教育への取り組みを進めます。

・ P T A 活動の活性化

・ 公民館

・ 地域との積極的な交流促進

③ 障害児への支援

乳幼児健診等を通じ、障害や障害の原因となる疾病等の早期発見、及び治療、療育の推進を図るための体制づくりに努めます。

また、保育所、幼稚園、小・中学校、学童保育における障害児の受け入れに必要な施設整備・改善、教職員の研修等により、障害のある子どもが地域との関わりの中で生活し、将来も地域の中で社会的に自立していけるように支援を行います。

④ 福祉教育の推進

学校教育における福祉教育の促進を図り、子どもの頃から福祉に関心を持ち、自らで考え、行動できる力を養います。

・ ボランティア活動・福祉教育の推進

・ 障害者等、支援を必要とする人の正しい認識と福祉教育の推進

・ 交流教育の推進